応募書類作成上の注意

ＭＳ明朝体 １１Ｐで作成

|  |  |
| --- | --- |
| 様式 １ | 推薦書：応募者が在職している機関の長によるものに限る。 |
| 様式 ２ | 履歴書  １） 年は西暦とし、和暦を（ ）で記入すること。  ２）【学歴】の欄には、高等学校卒業以降の学歴・学位名・医師免許・各種認定資格等を記入すること。なお、学位については学位名・取得大学名・学位番号及び取得年月日を、 医師免許については医籍登録番号及び取得年月日を記入すること。  ３）【職歴】の欄には、大学（院）卒業以後の職業歴を順次記入すること。  （海外留学、国内留学を含む。）  ４）【学会及び社会における活動等】の欄には、加入学会名及び役職名（理事・ 評議員・監事等）のほか、官公庁から委託された委員会名及び役職名、民間団体から委託された職名を記入すること。  ５）【補助金等】の欄には科学研究費補助金や公的機関からの研究助成金及び民間助成団体からの助成金について、研究種目・助成年度・研究課題・助成金額を記入（研究代表者・分担者別に記入し、代表者の場合には総額を、分担者の場合には、代表者名及び総額、並びに分担金の額を記入）すること。また、補助金などによる予算執行の適正化に関する法律（昭和30 年法律179 号）第18 条第1 項の規定により、補助金などの返還が命ぜられた事業がある場合は、研究種目・助成年度・研究課題・助成金額・返還額と返還年度を記入すること。  ６）【賞罰】の欄には、学術に関する受賞は必ず記入すること。 |
| 様式 ３ | 診療実績・今後の展開・講座（診療科）の運営方針について、2000 字以内で記入すること。 |
| 様式 ４ | 令和3年度【1年間】における麻酔・ペインクリニック実績数を記入すること。 |
| 様式 ５ | 教育業績に関わる事項について、A4 サイズの用紙（特に枚数は制限しません）に項目ごとに記入すること。該当がない項目についての記載は不要。 |
| 様式 ６ | 教育（卒後教育までを含む）に対する抱負について2000 字以内で記入すること。 |
| 様式 ７ | これまでの研究業績の総数及び最近５年間（2017（平成29）年4月から現在まで）の業績数を記入すること。 |
| 様式 ８ | 筆頭著者又は責任著者の代表論文等５編に係る内容解説  （様式１０）の業績目録のうち筆頭著者又は責任著者の代表論文等を５編選び、順に記載すること。 |
| 様式 ９ | これまでの研究の概要と今後の展開について2000 字以内で記入すること。 |
| 様式 10 | 業績目録 別紙の「業績目録の記載要領」に従って作成すること。 |
| 添付書類 | 筆頭著者又は責任著者の代表論文等５編の別刷り各２部（様式８関係） |